

発行所

石岡市役所

石岡市大字石岡408番地

電話(代表)(3)1111番

郵便番号 315

発行人 大和田 健三郎

編集 総務部



1970年

4月号

第181号

毎月1回15日発行
昭和45年4月15日発行
昭和44年6月9日
第3種郵便物認可
(定価1部5円)

考古学上の 貴重な資料見つかる



写真上 発掘現場

写真下 柱を立てた跡と思われる穴



市教育委員会では、今からおよそ千二百年前に、現在の石岡小学校を中心とした地点にあったといわれている常陸国府の規模、その他のナゾを解明しようと、茨城大学の豊崎助教を団長とする調査団をつくり、三月二十二日から四月五日までの十五日間にわたって、土浦工業高校や市内三校(一高・二高・商業高校)の先生方や学生たちの協力によって発掘調査を行ないました。

現在、この常陸国府の建造物その他の規模について明らかにされていることは、九州の大宰府に次いで大きかったというぐらいのばく然としたものであっただけに、こんどの調査に寄せる関係者の期待は大きいものがあります。こんどの調査では、まず、石岡小学校の元職員室のあたりを十文字に五十メートル(幅二メートル)のトレンチ(発掘調査のための調査溝)をいれて調査を進め、一メートルから二メートルの深さに掘ったところ、南北に八つ柱の穴らしいものと東西に七つ土台を築いた跡と思われるものを発見しました。

豊崎助教の話によると「この土台を築いた跡と思われるものは、常陸国府の建造物になんらかの関係のあるものではないかと思われる。それを裏付けるものとして、附近の長老たちの話を聞くと、以前発掘場所のあたりに国分寺にあるような礎石(土台石)らしいものがあつたということなどから間違いないだろう」といっています。

また、そのほかに古墳時代から奈良時代にかけての祭りに使われたと思われる器やつば、器台なども見つかっています。

なお、今後この調査結果にもとづいて常陸国府の規模その他のことがはつきりすれば全国でもはじめてのことではないかと豊崎助教は話していました。

昭和 45年度 予算

一般
会計
特別
会計

10億3,410万円

2億7,825万8,000円

四十五年予算案を中心に 三十四議案を審議

—三月定例市議会—

昭和四十五年第一回定例会は三月九日に招集され、二十日までの十二日間にわたって行なわれました。

この第一回定例会では、四十五年の予算案を中心に三十四議案が審議され、全議案とも原案どおり可決されました。なお、審議された主な議案の内容は次のとおりです。

昭和四十五年度 の予算

一般会計の当初予算総額は前年度より一億八千八百四十万四千ふえ、十億三千四百四十万円となりました。

これを歳出予算についてみてみますと、議会費が五百八十五万四千円増の二千九百八十八万六千円、総務費が三千二百一十一万五千円増の一億八千三百八十七万六千円、民生費が一億一千六百六十一万六千円減の一億一千六百六十四万四千円、衛生費が百七十一万九千円減の八千六百二十万八千円、労働費が百四十六万七千円減の百八十六万三千円、農林業費が六百七十九万六千円増の五千四百七十四万八千円、商工費が七十六万四千円増の七百四十九万八千円、土木費が六千三百

こんど補正された予算額は一般会計が三千五百九十七万二千円、四十四年度の予算総額は十億一千三百四十一万四千円となりました。

四十四年度予算 の補正

また、特別会計では、国保特別会計に百万円、と畜場特別会計に六百一十一万七千円、農業共済特別会計に十二万二

千円をそれぞれ補正し、予算総額は、国保特別会計が一億九千六百八十七万三千円、と畜場特別会計が七百九十九万六千円、農業共済特別会計が六十万八千円となりました。

石岡市公告式条例 の一部改正

これは、市内に設置してあった揭示場をこれまでの十四カ所から十カ所に整理統合したための改正

石岡市消防団条例 の一部改正

これは市消防機構審議会の答申にもとずき、消防団員の定数を四百五十四名から二百十名に減らし市消防団の合理化を図り、また団員の報酬や諸手当を引上げ処遇改善を行なったものです。

市民会館事業基金の 設置および管理等に 関する条例の制定

これは、市民会館事業の運営を円滑に行なっていくための基金二百万円を設けたものです。(具体的な内容については四ページ参照)

土地開発基金条例 の制定

これは、市が都市開発を進めていくのに必要な公共事業用の土地をあらかじめ取得するための基金八百二十万円を設けたものです。

石岡市スポーツ振興 審議会条例の制定

これは、市民があらゆる機会にあらゆる場所で、自由にスポーツをすることができるよう施設の整備などについて、教育委員会の諮問に応じて調査審議をしていくためのものです。

老人いこいの家設置 および管理に関する 条例の制定

これは、上池公園内に建設中の老人いこいの家の利用料金などを決めたもの(くわしいことは五ページを参照)

市営火葬場使用料条 例の一部改正

現在の市営火葬場の使用料は、昭和三十二年に改正したもので、その後の物価の上昇などを考慮して、次のとおり

使用料の引き上げを行なったものです。

区 分	使用料(1体につき)	
	本市居住者	本市外居住者
10才以上	1,500円	2,000円
10才未満	1,000円	1,250円
死産児	500円	750円

市営住宅管理条例の 一部改正

これは、公営住宅法の一部改正に伴って改正されたもので、改正された主な内容は次のとおりです。

- (1) 入居者の基準収入額を第一種住宅が四万円から五万円に、第二種住宅が二万四千円から三万円にそれぞれ引上げたこと
- (2) 入居の優先選考を受ける者として炭鉱離職者、老人、身体障害者および低所得者をあらたに加えたこと
- (3) 住宅を建替える場合に入居者に対し、明渡し請求ができることとし、明渡しをした入居者が新しく建替えられた住宅に入居を希望する場合、優先的に入居させることとしたこと

市民の福祉増進と

行政水準の向上に努力

大和田市長は、こんどの議会での第一目に市民の福祉増進と行政水準の向上に努力すると述べ、昭和四十五年度の予算説明のなかで、都市開発など十項目にわたって重要施策の概要を明らかにしましたので、そのなかから主なものを取りあげてみました。

消費都市から生産都市へ

市の都市開発については、すでに決められている都市開発区域整備計画によって進めていくことになっていますが、さらに住みよい都市づくりをしていくために、市の行財政

が総合的に、しかも、効率的に運営されるよう石岡市の総合計画を策定することになりました。

また、柏原工業団地もようやく造成工事が進められることになりましたので、これま

での消費都市から生産都市へと脱皮し、「快適な市民生活の場」と「合理的な生産の場」を分離して、近代的な工業の街としての発展に努めていきます。

道路の整備を積極的

街路、下水路などの都市施設の整備は、昨年度に引続き街路事業として、根当り愛宕下線、若松一行里川線、駅前広場の用地買収、道路の整備を積極的に進め、さらに下水水路を第二次計画第二年度で整備していきます。

市道整備四力年計画を一部繰上げ実施

また、市道整備四力年計画



市道整備も順調に行なわれています (若松地内)

事業として、第三年度事業分とともに来年度に予定している第四年度分を一部繰上げして実施していく、このため事

(3) 県営事業として
染谷地区から竜神山麓を経て大砂(県道石岡下館線)に通じる道路、延長二千四百メートル、事業費(地元負担金)百四十万六千円

市民も利用できる体育館

教育関係では、社会体育施設として、児童の体力増進とともに、一般市民も利用できる屋内体育館(建坪一千五百平方メートル)を事業費四千五百一十七万円をかけて石岡小学校に建設します。

また、四月に完成した府中中学校の屋内体育館について

上池公園内に市民プール

市民の体力増強と健康保持増進の施策として、市民が気軽に利用できる市民プールを上池公園内に建設します。

この市民プールは、事業費

近代的な消防庁舎を建設

現在の消防庁舎は、消防業務をするうえで極めて支障が多いので、近代消防に対応した鉄筋コンクリート三階建ての庁舎(延一千五百五十平方メートル)を事業費五千九百九十九万円で建設します。

このほか、昨年に引続き消防施設の整備として、消防ポンプ自動車の購入、貯水槽、消火栓の増設を図ります。また、救急業務の強化を図ります。



シルエット劇

「つるのおんがえし」の1コマ

そのほか、昭和三十五年の計画によると、月に一回ないし二回程度催おすように計画しています。

なお、昭和四十五年の計画によると、次のような催物が予定されています。

市では、この基金をもとに、市民の皆さんに喜んで見ていただける催物、また内容の充実したバラエティに富んだ催物を安い料金で見せたい。

市民会館

五月から自主興行

これによると市民文化の向上のため、この基金をもとに、市民の皆さんに喜んで見ていただける催物、また内容の充実したバラエティに富んだ催物を安い料金で見せたい。

五月には小学生向のシルエット劇「つるのおんがえし」

○五月二十日、二十一日（小学生向）

文楽教室：財団法人（文楽協会）一日時未定

シルエット劇「つるのおんがえし」：劇団（角笛がえし）：劇団（角笛がえし）

○六月二十一日（一般向）

「風流交番日記」：金語樓劇団

○十月（一般、高校生向）

新都市計画法のあらましについて、先月号でお知らせしましたので、今月は、これに関連した開発許可制度のことについてお知らせします。

開発許可制度

- (2) 市街化調整区域内における農家や畜舎などを建築するための開発行為
- (3) 駅舎、社会福祉施設、医療施設、学校その他の公益的建築物のための開発行為
- (4) 国、都道府県および指定都市が行なう開発行為
- (5) 都市計画事業
- (6) 土地区画整理事業
- (7) 公有水面埋立事業
- (8) 非常災害のための応急措置
- (9) 通常の管理行為、軽易な行為など

市街化区域における開発行為

市街化区域においては、許可の必要なものであっても、良好な市街地をつくるための基準にあつていれば、必ず許可が与えられます。

市街化調整区域における開発許可

市街化調整区域内では農家や畜舎を建てるための開発行為の場合許可はいりませんが他の開発行為は、次のようなものの以外は認められません。

(1) 周辺の住民の日常生活に必要な店などを建てるための開発行為

- (2) 市街化調整区域内にある鉱物資源、観光資源を利用する、セメント、かわらけ工場や観光地のホテルなどのための開発行為
- (3) 市街化調整区域内の農産物を加工したり貯蔵したりするかん詰工場や倉庫などのための開発行為
- (4) 国の政策にもとづいて行なう中小企業団地の開発行為
- (5) 市街化調整区域内にすでに建っている工場の事業と関係の深い事業のための開発行為
- (6) 市街化調整区域が定められた時に、自分の住宅や自分の事業のために土地や借地権を持っていた方が、その時から六カ月以内に届け出て、五年以内にその目的で行なう開発行為
- (7) 二十ヘクタール以上の開発行為で、市街化区域内で行なうことが困難であり、かつ将来計画的に市街地としていく時に不都合なことがおこらないと認められるもので、開発審査会の審査をパスしたもの
- (8) 周辺の市街化を促進するおそれのないもので、市街化区域内で行なうことが不適当なものであり、開発審査会の審査をパスしたもの

完成した老人いこいの家

利用は五月から

市では、孤独になりがちなおとしよりに楽しい話の場をと、上池公園内に建設中であつた老人いこいの家がこのほど完成しました。

この老人いこいの家は、鉄骨平家建てで日当りのよい南向きに建てられており、宴会などのできるステージ付きの大広間や休憩室（十帖・六帖）温泉気分の味わるる浴室などが完備しています。

市内にはこれまで、おとしよりのためのこうした施設がなかっただけに、これから敬老会や老人クラブの会合など

に大いに利用されることでしょう。

なお、利用できるのは五月からで、利用料金などは次のとおりです。

写真は完成した老人いこいの家

老人憩の家使用料金表（定員60人）

区分	料 金		時間外
	9時～1時	1時～5時	時間外
市内	一人に付40円	一人に付40円	午後5時以降一時間に付5割増
市外	一人に付60円	一人に付60円	午後5時以降一時間に付5割増
団外	一人に付80円	一人に付80円	午後5時以降一時間に付5割増
その他	一人に付100円	一人に付100円	午後5時以降一時間に付5割増

(1) 利用者が10人以上の場合会場利用ができる。
(2) 定員60人とする。

永年勤続

駐在員さんを表彰

市では、各地区の駐在員さんに集まっていたき、三月二十六日に市民会館ホールで、駐在員会議を開きました。

この会議のなかで駐在員さんからだされた問題は、日ごろ市役所の仕事のお手伝いをいただいているだけに、市

民の日常生活に密着した行政面における要望や意見が多かったようです。

たとえば、大小路地区の駐在員さんからは、元参宮本社前の道路がでこばこなので早く修理してほしいという要望

また、ゴミの収集についても決められた時間に集めて来てほしいとか、収集もれの地区がないようにしてほしいなどの適切な要望、意見がだされ、午前中で会議を終了しました。

なお、この席上、長年駐在員として勤めた次の方々が表彰されました。

○十年勤続者
元木祐次郎（守横町六部）

○五年勤続者
渡辺 一（泉町八部）

浜 弘三郎（国分十七部）
家田清三郎（国分十九部）

図書館だより

新刊書紹介



武野内仁之助（土橋一部）
吉田 利達（元真地二部）
酒葉 重雄（東大橋）
服部農夫雄（坂井戸）
飯田 正雄（仲丸）

○小説
●吉川英治全集（全二十一巻）
●さびしい王様

市民のほ

朝出掛けにひとこと注意

昨日も今日も新聞紙上をにぎわしているのは交通事故です。私たちの念願である「世界の願い交通安全」はいつのことか、こうして書いてるうちにケタタマシイサイレンの音、武器弾薬の戦争がなくなつたと思えば交通事故、いつケガをするかわかりません。

ことしになってからの石岡警察署管内での交通事故は、四月一日現在で百七十七件、負傷者二百六十二名、死者十名となり、全くもってありがたいくらい傾向です。これも私たちがお互いにみんなで気をつけ努力していれば、事故を起こさないですんでいたかもしれません。たとえば車を運転される方が、朝の出掛けに奥さんから「気をつけてね」といわれただけで「アッ、車を運転するんだな、おれはひとりものではない妻や子どもがいるんだな」とあらたな気持となり、このひとことで事故も未然に防げるのではないのでしょうか。ただいま春の交通安全運動期間中でもありますので、この機会に石岡市から交通事故をなくして、明るい石岡にしたいものです。

守横町 久田福三郎

- 樅の木は残った（全）
- 西郷隆盛
- 平清盛
- 無名碑
- デラシネの旗
- 影の監視者
- 海を飛ぶ鷹
- ファインツイ・コンテニーニ
- 家の庭
- 森のバルコニー
- 死よ驕るなかれ
- ふなくい虫
- わかつてるわ
- 何のために
- 浦上の旅人たち
- 非小説
- 何とかしなくちゃ
- パーティの本
- 大もの小もの
- 若きサムライのために
- 万国博物館
- グラム島
- 大学の可能性
- 交通事故の医学
- 核家族時代
- 政治と宗教
- 東大闘争獄中書簡集
- 手あみ（みんのセーター）
- 昭和史の天皇（全九巻）
- 現代作法全科
- 関東百城
- 日本の合戦（全八巻）

コーナ

第一回子ども会
スポーツの集い開催

市では、五月五日の子どもの日に、第一回子ども会スボのつどいを石岡中学校グラウンドで行ないますので、おとうさん、おかあさんも多数ご参加ください。

“ママサン”バレエ
ボール大会開催

市では、スポーツに親しむ機会の少ない婦人を対象に、「ママサン」バレーボール大会を次のとおり行ないますので、ふるってご参加ください。

(1)期 日 昭和四十五年五月十日（日
の午前九時から

(2) 会場

(3) 参加資格

市内に住んでいる既婚の婦人でチームを編成する。

(4) 競技種目および方法
九人制バレーボール、ト
ナメント方式

小児マヒ経口生ワクチン投与

該 当 者 自 昭和44年2月1日生
至 昭和45年1月31日生

負担金 無 料
禁忌事項 有熱患者・病後衰弱者・アレルギー体質者
下痢患者

实施日割

投与場所	投 与 日 時	実施地域
関川公民館	5月13日 后 1：30～2：30	関川地区
市 民 会 館	5月14日 后 1：00～3：00	石岡地区
〃	5月15日 后 1：00～3：00	〃
高浜公民館	5月19日 后 1：30～2：30	高浜地区
三村公民館	5月20日 后 1：30～2：30	三村地区

(注) 母子手帳を持参してください。

出生届などについて
の改正

このほど戸籍法の一部が改正され、出生届、死亡届、死産届について、これまで出生死亡、死産のあった場所の市町村役場に届け出ることになっていました。四月一日か

4月の納税

全期 軽自動車税

1 期 国民健康保険税

(5) 参加申込方法
五月一日までに教育委員会
社会教育課まで申込んでく
ださい。(申込用紙は社会

らは本籍地、住所地、出生、死亡、死産のあった場所のうち、どこの市町村役場に届け出てもよいことになりました。

學人明暗學

二月届出

出生	六一名
死亡	二二名

▽出生

宮下草刈	保長男寅行
幸青柳	一字。憲
守木長谷川	達二女由美子
本地根本	良久長男學
若松青木	叙夫。俊之
加藤	豐。武
皆藤	忠一。豐
草間	曉。仁
森戸	光男長女幸子
香九水谷	栄一長男宗一
齊藤	成晴。光則
鈴木	悅郎二男邦朗
國分生天目岩登	長男悟
内田	近弘。弘志
三輪	広治長女久美子
泉閔根	義成長男義德
成井	敏夫長女麻美子
大森	貞夫二女美千枝
大槻	季伸長女美和
大小路松井	德彦。裕美
山王台逸見	正彦長男孝行
金丸川口	清。聡光
飯島	年雄。克美
関	暁長女千惠
守横幕内	英夫二女明美
・豊崎	忠光長女千枝

▼死亡

富田宮内	勇長男勇治
田上	三雄二男訓
雜賀	正義長男 潔
貝地金子	勇夫。克彦
兵崎森田	勝志長女 博子
星野	良一長男 武史
大谷津海老沢	繁憲二女 直美
小川道山本	榮夫三女 真弓
東ノ辻佐藤	五郎長男 吉信
原田	亨。正吾
藤又	利一長女 久美子
外野石塚	啓介。美奈子
荒金塙	孝長男 雅博
姥橋関	宗喜。浩光
上田	弘三女 三枝子
大砂増田	憲治長男 康広
古德謙次郎	厚己
岡野	淳二女 麻祐美
荻石浪海野	善一長男 一夫
桑谷長谷川	豊秋二男 明弘
高浜鈴木	仁長男 裕一
田崎	宏長女 紀代美
東大橋宮島紀由樹	長男 広樹
大竹利則	圭一

人口と世帯

(4月1日現在)前月比

世帯数	9,321世帯	15世帯増
人口 男	18,765人	25人減
女	20,072人	1人増
計	38,837人	24人減

宮下	元真地	守木	若中	国分	泉	金丸	守横	具地	田島	小川道	東	正上内	染谷	中津川	三村
桜井	岡崎	押野	山口	生井	大藤	中原	友常	塚田	色川	沼田	前島	伊勢水	比氣	高野	山本
かいつ	さい	庄兵衛	とよた	正己	サト子	竜太郎	安之助	勝雄	長助	福一郎	長一	包雄	一郎	吉く郎	國造
60	79	82	71	72	54	44	22	71	83	77	64	63	58	60	50